

# 駿州の旅

## 日本遺産シンポジウム

参加者  
募集

文化庁日本遺産審査・評価委員会の委員をはじめ、日本遺産「駿州の旅」を活用して商品開発に取り組んだ事業者が登壇！日本遺産の狙いや活用をテーマにしたシンポジウムです。

江戸時代の旅の追体験ができるまち、駿州



JAPAN HERITAGE  
日本遺産

2023年

3月12日

午後2時～午後4時

(開場:午後1時30分)

静岡浅間神社 浅間社会館2階  
静岡市葵区宮ヶ崎町102-1

### 1 開会あいさつ

駿州の旅日本遺産推進協議会

### 2 基調講演(45分)

「日本遺産ストーリーを活かす」

【講師】丁野 朗 (観光未来プランナー/日本観光振興協会総合研究所顧問  
文化庁日本遺産審査・評価委員)

### 3 パネルディスカッション(60分)

「商品開発プロジェクト「駿州堂」について」

【コーディネーター】森田 みか (NPO法人仕事人倶楽部 主席研究員)

【パネリスト】柴山 広行 (丁子屋 第14代)

西尾 透雄 (西尾商店 専務取締役)

小泉 純也 (松田商店 真茶園 店長)

宇佐美 洋二 (静岡浅間神社 権禰宜)

【講評】丁野 朗

■主催/駿州の旅日本遺産推進協議会

駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

### 参加者特典

どうする家康 静岡 大河ドラマ館  
(静岡浅間神社境内)の入場券を贈呈!



江戸時代の旅を  
追体験できる、  
東海道中の逸品。



「駿州堂」は、東海道2峠8宿をより楽しんでいただくため設立したオリジナルブランドです。このブランドの下、「江戸時代の旅を感じられる商品」をコンセプトにしたお土産物や飲食メニューを開発しました。

応募先

FAX 054-285-9614

☎054-285-9533 (株式会社エスティティーエンタープライズ内 担当:八木)

※詳しい応募方法は裏面へ

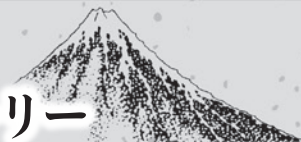
日本遺産とは?

詳しく  
知りたい方は





# 『日本初「旅ブーム」を起こした 弥次さん喜多さん、駿州の旅』認定ストーリー



## ■「旅の大ブーム」の火付け役

日本初の「旅の大ブーム」は今からおよそ200年前の江戸時代の後期に起こった。「入り鉄砲に女」の言葉で象徴されるように、武士や庶民の区別なく人々の自由な移動は制限されていた時代。神社仏閣を巡る信仰の旅や治療のための旅ならば許されていたことにかこつけ、人々は、やれ参詣だ、やれ湯治だど物見遊山の旅へ出かけるようになった。安穩な暮らしの中で、庶民は見知らぬ土地に思いを馳せ、噂で語られる珍しい食べ物や出来事に憧れた。これはいつの時代も国内外を問わず、同じである。この日本初の「旅ブーム」の火付け役こそ、駿河国府中(静岡市)出身の十返舎一九の滑稽本「東海道中膝栗毛」であり、歌川広重の描いた「東海道五十三次」の浮世絵であった。東海道の真ん中、富士山が最も美しく見える駿州(沼津以西大井川以東)には、今も江戸時代と同じ景色、名所が残り、かつてと同じワクワクする旅の体験や風景が旅人待ち構えている。



## ■滑稽本は駿府(静岡市)出身のお調子者が主役

また享和2年(1802年)から文化11年(1814年)に初刷りされた十返舎一九の滑稽本「東海道中膝栗毛」は、文章もさることながら挿絵が面白く、作者が自分の足と目で確かめたリアル感が読者の旅情を誘った。絵と文字、それはまさに江戸時代のマンガであるが、今やマンガは日本を代表するポップカルチャーとなっている。マンガのような「東海道中膝栗毛」を「ガイドブック」として旅に出ようと思いついた江戸庶民達が「旅の大ブーム」を作ったのだ。物語は駿河国府中(静岡市葵区)出身の弥次郎兵衛(弥次さん)と江尻(静岡市清水区)出身の居候、喜多八(喜多さん)が、つまらぬ身の上に飽きて財産をふるしき包み一つにまとめ、江戸から厄落としの旅に出た道中、宿場毎に風景や人情話、その地の食べ物などがコミカルに描かれ、繰り広げられる。その中で、東海道でも美しい富士山が見える駿州と呼ばれる「東海道五十三次」の「真ん中」が今回の舞台。ここは作者十返舎一九と「東海道中膝栗毛」の主人公、弥次さん喜多さんの故郷の町々である。

## ■今も昔も「旅の楽しみ」「庶民の楽しみ」は続く

東海道のまん中、駿州は、富士山静岡空港も近く、清水港もあり、東海道新幹線、東名高速道路が通り、空、海、陸全ての交通を使える交通の要所といえる地域となった。しかし、弥次さん喜多さんのような昔ながらの喜怒哀楽を楽しみたい現代の旅人が「旅の楽しみ」を発見できる場所である。江戸時代は旅人が川留めや峠越えて何日も要した地域だが、今の駿州には、「旅の楽しみ」を一度に味わえるコンパクトな回遊性も用意されている。今も、江戸時代の「ガイドブック(道中記)」に登場する美味しい名物を味わい、「浮世絵」に描かれた絶景に心奪われ、宿場毎の人情話に時を忘れる面白い、江戸庶民と同じ気分のワクワクする旅が体験できる。



**応募資格** どなたでも応募可能!

**参加定員** 100名

※応募者多数の場合は抽選となります。申し込み結果につきましては、当選された方に開催1週間前を目途に郵送にて通知を発送いたします。

**応募方法** ①郵便番号②ご住所③お名前④電話番号⑤参加希望人数を明記の上、FAXまたはメールにてご応募ください。

**募集期間** 2023年2月20日(月)～2月28日(火) **主催** 駿州の旅日本遺産推進協議会

**問い合わせ** ☎054-221-1310 駿州の旅日本遺産推進協議会事務局(静岡市 観光・MICE推進課)

**応募先** **FAX 054-285-9614** **E-mail eigyou@sdte.co.jp**

☎054-285-9533 (株式会社エスティイーエンタープライズ内 担当:八木)

## FAX申し込み欄【駿州の旅日本遺産シンポジウム】

〒			
ご住所		お名前	
電話番号		参加希望人数	人

※ご記入いただいた個人情報は抽選・受付案内、本事業またはシンポジウムの目的のみに利用いたします。応募者の同意無しに、第三者に開示・提供することはございません。(法律などにより開示を求められた場合を除く)